



# 住居学専攻 「資格取得」のための手引き（大学・その他での取得資格）

2024.01

| 資格名 | 付与機関                            | 資格概要                      | 受験資格  | 関連授業科目   | 試験日   | 推薦テキスト書                                       |   |   |
|-----|---------------------------------|---------------------------|---|--|---|---|---|---|
| 1   | 一、二級建築士                         | 国                         | ごく小規模なものを除き、建物の設計を行なうには、建築士の資格を持つことが必要。建物の規模により建築士資格の裁量に違いがある。建築関連の仕事をする上で必要となる代表的資格。 | 二級:住居学専攻卒業後※1<br>一級:住居学専攻卒業後(一級建築士登録には実務経験2年要) | 3年後期:建築専門演習Ⅰ<br>4年前期:建築専門演習Ⅱ<br>4年後期:一級建築専門演習                                   | 2級:学科-7月上旬、設計製図-9月中旬<br>1級:学科-7月下旬、設計製図-10月中旬 | 各種受講機関テキスト<br>過去問題集   | 2級:22.3%<br>1級:9.9%<br>(2023年度)             |
| 2   | インテリアコーディネーター                   | 公益社団法人<br>インテリア産業協会       | 住空間のトータルコーディネート能力を認定する資格。インテリア業界で活躍するのに必要な資格。   | 1次試験:制限なし<br>2次試験:1次合格者                        | 1年後期:インテリアコーディネーター専門演習Ⅰ<br>2年前期:インテリアコーディネーター専門演習Ⅱ<br>2~4年前期:インテリアコーディネーター専門演習Ⅲ | 一次:9~10月<br>二次:12月                            | インテリアコーディネーター1次試験合格教本(上巻・下巻)、インテリアコーディネーター1次試験過去問題徹底研究(上巻・下巻) | 24.5%<br>(2022年度)                           |
| 3   | 宅地建物取引士                         | 国                         | 不動産取引に必須の資格。不動産業界から一般企業まで汎用性の高い資格。  | 制限なし   | 自己創造Ⅱ・Ⅲ   | 10月中旬   | 受講機関テキスト<br>各種過去問題集   | 17.2%<br>(2023年度)                           |
| 4   | 福祉住環境コーディネーター(1級、2級、3級)         | 東京商工会議所                   | 高齢者・障害者が安心して生活できるバリアフリー住宅環境を提案する能力を認定する資格。  | 2級、3級:制限なし<br>1級:2級の合格者                        | 1年後期:福祉住環境専門演習  | 7~8月:2級、3級<br>11~12月:1級、2級、3級                 | 福祉住環境コーディネーター検定2級公式テキスト(東京商工会議所編)                             | 3級:40.9%<br>2級:38.1%<br>1級:5.6%<br>(2022年度) |
| 6   | カラーコーディネーター(アドバンスクラス、スタンダードクラス) | 東京商工会議所                   | 色彩のもつ特性を上手に活かして、それぞれのニーズにあったイメージをコーディネートする能力を認定する資格。インテリア関連の仕事をする場合持っているとう利。          | 制限なし   | 1年前期:色彩計画学  | 6~7月<br>10~11月                                | カラーコーディネーター検定試験 スタンダードクラス公式テキスト(東京商工会議所編)                     | スタンダード:74.3%<br>アドバンス:48.8%<br>(2023年度)     |
| 7   | 商業施設士(補)                        | 公益社団法人<br>商業施設技術<br>団体連合会 | 商業施設の企画・設計・デザイン監理等に関する知識を有していることを証した資格制度。   | 指定認定校のため3年次までにおける必須科目を履修した後、商業施設士補資格講習会を受講し取得  | 1年から3年次までにおける必須授業   | 認定資格講習会は9月、2月に開催                              |   |   |
| 8   | 高等学校教諭一種免許(家庭科)                 | 教育委員会                     | 高等学校家庭科教員として家庭実習の教材を教えるために必要な資格。  | 大学で履修終了者を認定                                    | 家政学概論等学生便覧による   | 認定 卒業認定時                                      | 授業テキスト  |   |
| 9   | 学芸員                             | 大学                        | 博物館資料の収集、保管、展示及び調査研究その他、これに関連する事業を行なう「博物館法」に定められた博物館におかれる専門能力を有する専門員。                 | 大学で履修終了者を認定                                    | 博物館概論等学生便覧による   | 認定 卒業認定時                                      | 授業テキスト  |   |

※1 工業高校において、指定科目の単位取得をした者は在学中に受験可

|    |   |           |
|----|---|-----------|
| 凡例 |  | 住居学専攻専門資格 |
|    |  | 認定校付与資格   |
|    |  | 全学対象資格    |